

# 本年度実績に対する見解は

## 飛躍的な伸び、特産品返礼が要因か



阿部 幸一 議員  
( 新 生 会 )

**問** 当町においては、2014年度のふるさと納税の件数は206件、金額は1183万円だった。2015年度の4月から7月までの件数は444件、金額は972万円で、伸び率は大変良いと思うが、町はどのように考えているか。

**佐藤町長** 平成27年度のふるさと応援寄附金、いわゆるふるさと納税の状況は、本年9月末現在で507件、金額では1176万円となっている。前年度実績と比べると、件数では既に大きく上回り、金額では同額程度になっている。

本年4月からふるさと特産品の返礼を開始したが、このことが大きな要因と捉えている。今後も



山田特産の殻付きカキとホタテ（ふるさと応援寄附への返礼品の一例）  
町ホームページに返礼品のカタログが掲載されています

町の魅力ある地場産品をふるさと特産品として全国に紹介しながら、ふる

さと応援寄附金の増加につながるよう努めています。

### 共同店舗建設単価の抑止を

### 経営を考慮し抑えられている

**問** 共同店舗の建設単価を低く抑えるよう関係者と協議し、指導してはどうか。

**町長** 津波立地補助金を受け、復興庁等からは持続的に運営可能な収支計画を強く求められてきている。特に共同店舗棟の建設単価については、まち

なか再生計画策定時から、復興庁やアドバイザの強い指導を受けてきた。この指導に基づいた形で事業計画が立てられていることから、指摘のように建設単価は持続的な経営を考慮し抑えられていると理解している。

### ベルトコンベヤー稼働なぜ遅れた

### 設置箇所の境界確定に時間要した

**問** 境田地区に設置したベルトコンベヤーがなぜ数カ月も止まったままだったのか。

**町長** ベルトコンベヤー

設置予定のルートの境界確定に時間を要したため稼働が遅れていたが、11月から稼働する計画で進めている。